

浦添市環境基本計画

年次報告書（平成27年度版）

豊かな自然と文化を育み、次世代へつなぐ環境共生都市・浦添



内間の大アカギ



ハイビスカス



当山の石畳道



港川海岸



屋富祖の御願所のガジュマル



安波茶橋



安波茶橋



浦添ようどれ（英祖王の墓）



沢岬ヒージャー



オキナワアオガエル



小湾川での環境教育・環境学習

平成29(2017)年3月

目次

1. 浦添市環境基本計画の概要	3
○浦添市環境基本計画とは	3
○計画期間.....	3
○計画の全体像	3
○推進体制.....	4
○進捗管理.....	4
2. 環境保全・創造のための施策の実施状況.....	5
○基本目標1「人と自然との共生」	5
○基本目標2「良好な生活環境保全」	6
○基本目標3「循環型社会の構築」	8
○基本目標4「地球環境の保全」	9
○基本目標5「協働・参画社会の構築」	10
3. 先導的な推進プロジェクトの実施状況.....	12
【資料編】社会情勢及び市域環境の現況	18
○環境をとりまく社会情勢と政策の動向（2000年以降）	18
○市域の概況	21
○自然環境の現況	25
○生活環境の現況	26
○快適環境の現況	32
○地球環境の現況	33
○協働の現況	37

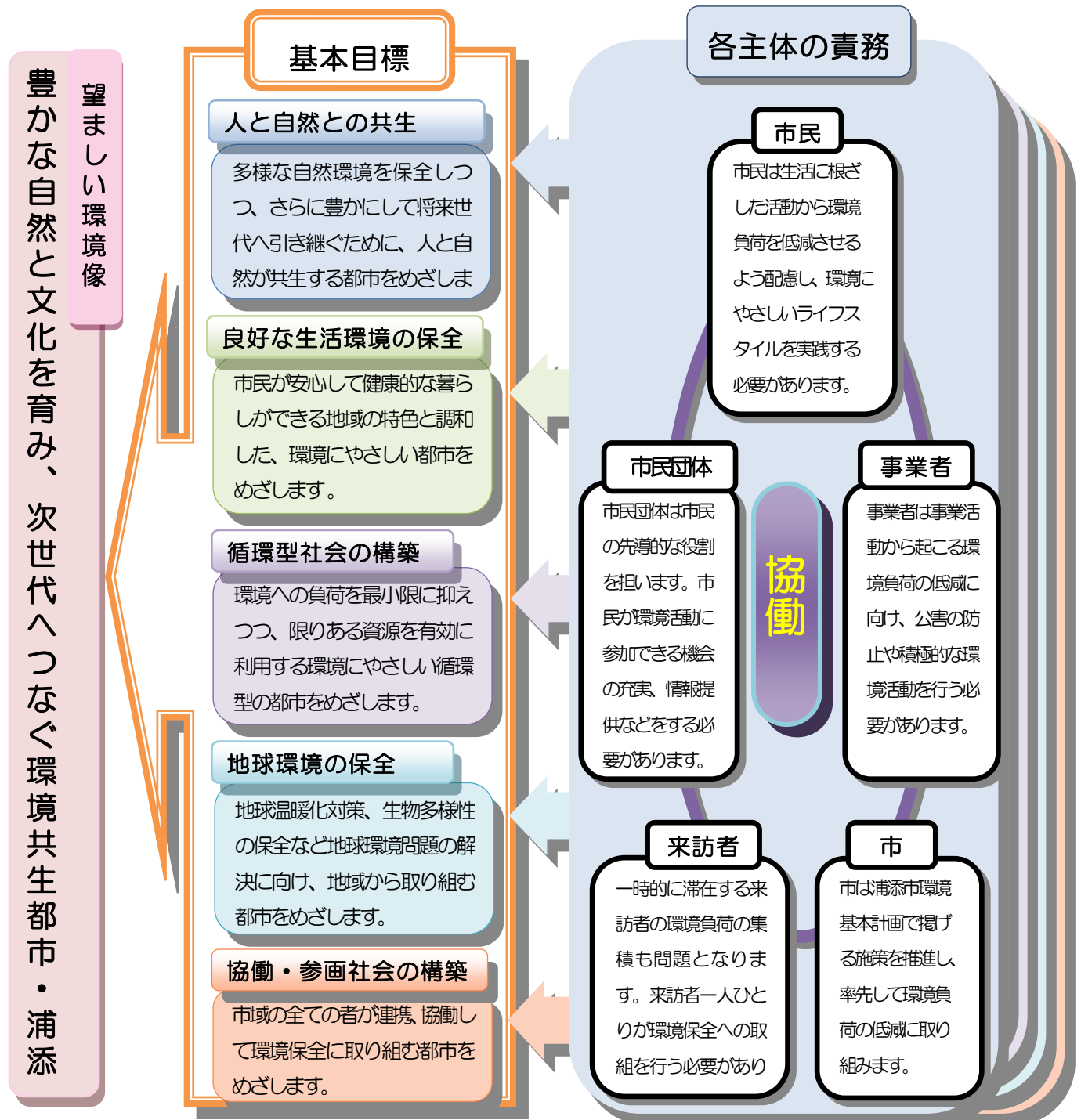
1. 浦添市環境基本計画の概要

○浦添市環境基本計画とは

浦添市環境基本条例(平成 23 年 6 月制定)第 10 条第 1 項の規定により策定する、本市の環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画のことです。

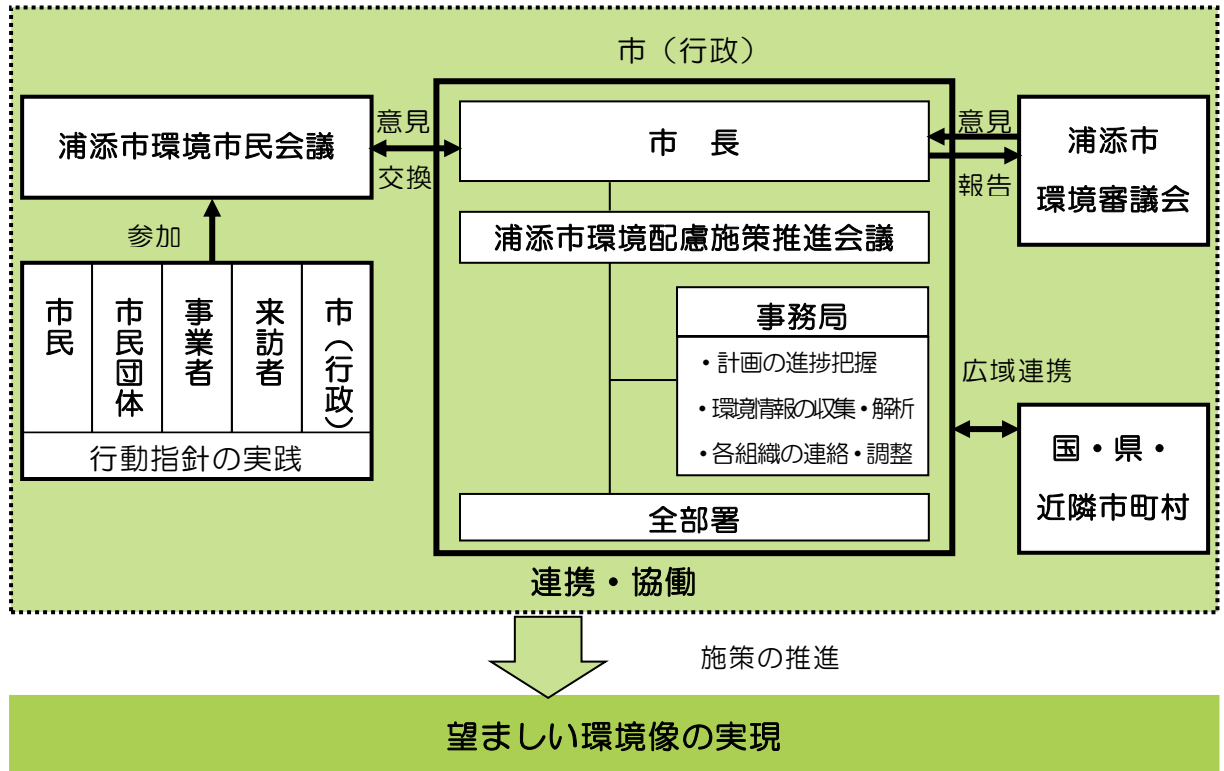
○計画期間 平成 25 年度から平成 31 年度までの 7 年間

○計画の全体像



○推進体制

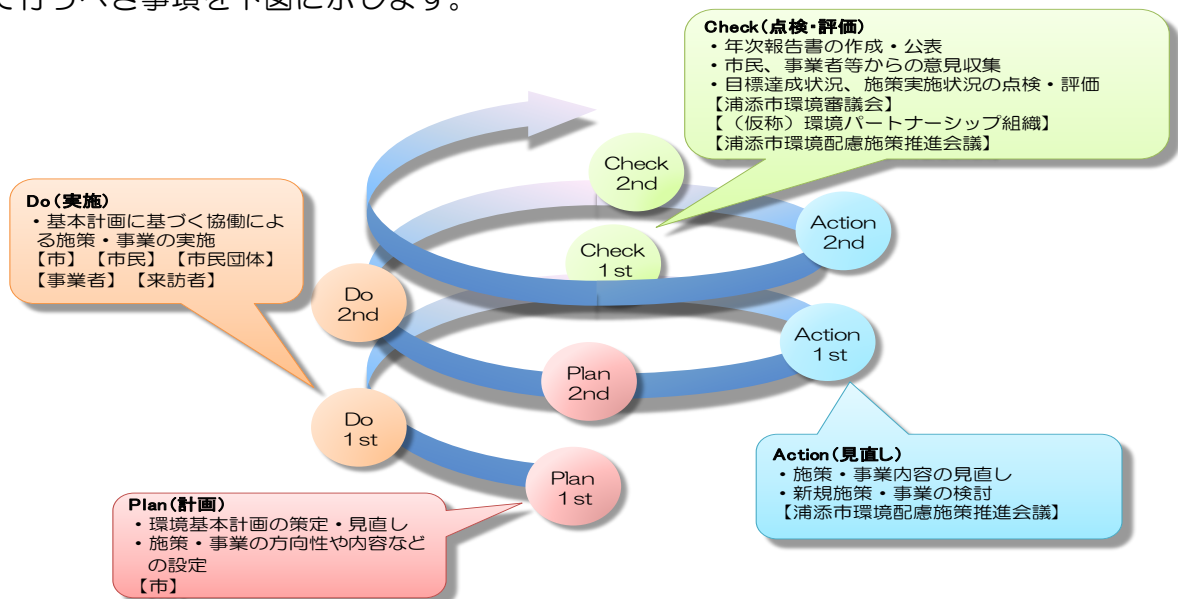
浦添市環境審議会（学識経験者、市民団体、事業者、関係機関等の代表）、浦添市環境配慮施策推進会議（本市職員）、浦添市環境市民会議（市民、市民団体、事業者の代表等）からなる推進体制を整備し、各主体協働による環境基本計画の推進をめざします。



○進捗管理

市、市民、市民団体、事業者、来訪者等が連携・協働しPDCA サイクルを基本として行い、計画の継続的かつ効率的な推進を図ります。

Plan（計画）→Do（実施）→Check（点検・評価）→Action（見直し）の各段階で行うべき事項を下図に示します。



2. 環境保全・創造のための施策の実施状況

<p>＜＜達成状況の見方＞＞</p> <p>★★★ （目標）達成している。 （めざす方向）順調に進んでいる。</p> <p>★★ （目標）達成していないが、目標に近づいている。 （めざす方向）概ね進んでいる。</p> <p>★ （目標）達成しておらず、努力が必要。 （めざす方向）思うように進んでいない。</p>
--

○基本目標1「人と自然との共生」

人と自然との共生を実現するためには、市民が水辺や緑といった自然環境と親しみ、理解を深めることが不可欠です。

市では、市民が日常的に水辺や緑と親しむ空間の創出を目標に、水辺の交流拠点として河川を利用した公園・緑地の整備を進めています。また、「浦添市の環境の宝物情報」を「浦添市環境マップ」へ掲載し、市内に残る自然環境等の情報を発信しました。



市民環境調査

今後も公園・緑地の整備を進めるとともに、本市の自然環境の重要性を周知していきます。

施策の方向1-1 水循環の維持、回復及び有効利用

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
市道の透水性舗装の整備箇所数	増加	6箇所 (H23実績)	9箇所	9箇所	8箇所以上	★★★
市民1人1日当たりの給水量	減少	303ℓ (H21実績)	288ℓ	288ℓ	—	★★
地下水の水質汚濁に係る環境基準達成状況	達成	2地点超過 (H21実績)	2地点超過	1地点超過*	環境基準達成	★★

※「1地点超過」の内容は、「自然由来のヒ素」であることが分かっています。

施策の方向1-2 生物多様性の保全

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
みどりの確保量 (市域面積に対する割合)	増加	18% (H11実績)	18% (H11実績)	20.5%	28% (H27目標)	★★
自然環境調査の実施箇所 (浦添市環境マップの掲載箇所)	増加	10箇所 (H23実績)	12箇所	13箇所	20箇所	★★

施策の方向1-3 環境配慮型農水産業の推進

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
農地面積	水準維持	20.9 ha (H23実績)	62.4 ha	54.2 ha	—	★★
市民農園区画数	増加	25 区画 (H23実績)	25 区画	25 区画	50 区画	★★

施策の方向1-4 自然とのふれあいの場の保全

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
みどりの確保量 (市域面積に対する割合)	増加	18% (H11実績)	18% (H11実績)	20.5%	28% (H27目標)	★★
自然環境調査の実施箇所 (浦添市環境マップの掲載箇所)	増加	10 箇所 (H23実績)	12 箇所	13 箇所	20 箇所	★★

○基本目標2「良好な生活環境保全」

本市は、良好な生活環境を保全するため、水質汚濁対策を推進しています。

下水道の整備・接続の呼びかけ、合併処理浄化槽の設置推進、公共用水域へ排出水を排出する事業者への立ち入り検査などの対策を実施した結果、平成27年度は環境基準達成評価として、10地点中9地点で環境基準をクリアすることができました。

今後も、事業所排出水の適正指導や生活排水の適正処理の指導・啓発を実施し、更なる水質改善を図っていきます。

また、快適な都市環境を構築するため、都市マスタープラン（平成25年）や交通基本計画（平成23年）などの計画に基づき推進しています。



牧港川クリーンアップ作戦

施策の方向2-1 人の健康及び生活環境の保全

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
公害苦情件数（総数）	減少	55 件 (H21実績)	46 件	38 件	—	★★
二酸化窒素濃度 (環境基準： 0.060ppm以下)	達成・ 維持	0.020ppm 達成 (H21実績)	0.008ppm 達成 (H25実績)	0.008ppm 達成 (H26実績)	達成・ 維持	★★ ★
浮遊粒子状物質濃度 (環境基準： 0.100mg/m ³ 以下)	達成・ 維持	0.020mg/m ³ 達成 (H21実績)	0.020mg/m ³ 達成 (H25実績)	0.022mg/m ³ 達成 (H26実績)	達成・ 維持	★★ ★

光化学オキシダントの環境基準超過日数 (環境基準：1 時間値 0.060ppm 以下)	減少	37日 (H21 実績)	9日 (H25 実績)	21日 (H26 実績)	—	★★
悪臭に関する公害苦情件数	減少	15件 (H21 実績)	18件	20件	—	★★
市内河川の各測定点における生活環境に係る環境基準達成評価※1 (BOD75%値:5mg/ℓ以下(C 類型))	増加	80% 10 地点中 8 地点達成	90% 10 地点中 9 地点達成	90% 10 地点中 9 地点達成	100% 全地点 で達成	★★
市内海域の測定点における生活環境に係る環境基準達成評価※2 (COD:2mg/ℓ以下(A 類型相当))	達成・維持	1.8 mg/ℓ 達成 (H23 実績)	2.0 mg/ℓ 達成	2.0 mg/ℓ 達成	達成・維持	★★
地下水の水質汚濁に係る環境基準達成状況	達成	2 地点超過 (H21 実績)	2 地点超過	1 地点超過	達成	★★
汚水衛生処理率	増加	93.8% (H21 実績)	93.2%	93.3%	94.7%	★★
自動車騒音に係る環境基準達成率	増加	50.0% 4 地点中 2 地点達成 (H21 実績)	93.6% 6394 戸中 5985 戸達成	94.1% 6837 戸中 6437 戸達成	100% 全地区 で達成	★★

(備考)

- ・※1 安謝川、牧港川、小湾川3水域の各測定点における生活環境項目の達成状況のことです。なお、小湾川の環境基準値はないため、C 類型を参考としました。
- ・※2 市独自の各測定点を含む港川海岸の測定点における生活環境項目の達成状況のことです。なお、港川海岸の環境基準値はないため、A 類型を参考としました。

施策の方向2-2 快適な都市環境の創造

項目	めざす方向	計 画策定時	H26 実績	H27 実績	H31 目標	達成状況
地区計画地区数	増加	4 地区 (H21 実績)	6 地区	6 地区	概ね 7 地区	★★
公共交通機関の利用率	増加	3.6% (H18 実績)	3.6% (H18 実績)	3.6% (H18 実績)	10% (H42 目標)	★★
公園・緑地の箇所数	増加	85 箇所 (H21 実績)	88 箇所	88 箇所	88 箇所	★★★
市民1人当たりの都市公園面積(供用開始)※	増加	5.12m ² /人 (H23 実績)	5.35m ² /人	5.35m ² /人	5.58m ² /人 (都市公園 確保面積)	★★
景観地区等の指定地区数	増加	1 地区 (H21 実績)	1 地区	2 地区	概ね 3 地区	★★
みどりの確保量 (市域面積に対する割合)	増加	18% (H11 実績)	18% (H11 実績)	20.5%	28% (H27 目標)	★★
ちゅらまちサポーター制度の申請件数(個人、団体)	増加	105 件 (H23 実績)	283 件	215 件	—	★★

市内の指定文化財件数 (国、県、市の合計)	増加	71件 (H21実績)	75件	75件	75件	★★★★
--------------------------	----	----------------	-----	------------	-----	------

(備考)

- ・※ 平成31年度の目標値は、都市公園確保面積として、都市計画決定等を受けた面積のことで。

○基本目標3「循環型社会の構築」

本市は、持続可能な循環型社会の構築を目的に策定した第3次浦添市一般廃棄物処理基本計画に基づき、一般廃棄物の削減を推進しています。

平成27年度も、生ごみ自己処理容器への補助やクリーン指導員を活用したゴミ分別指導等を実施し、ごみの減量と適正処理の啓発に努めた結果、平成21年度に比べて、市民1人当たりのごみの排出量が減少しています。

一般廃棄物処理基本計画の目標達成に向けて、市民等への普及啓発を強化していきます。



不法投棄現場の巡回

施策の方向3-1 資源の有効利用の促進

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
一般廃棄物の資源化率	増加	17.9% (H21実績)	17.0%	18.0%	19.3%	★★
市民1人が1日に排出するごみの量	減少	831g (H21実績)	813g	803g	806g	★★★★
リサイクルプラザ入館者数	増加	43,853人 (H23実績)	41,242人	38,909人	—	★★

施策の方向3-2 廃棄物の適正な処理の推進

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
最終処分量	水準維持	0t	0t	0t	0t	★★★★
不法投棄箇所	減少	2箇所	3箇所	3箇所	0箇所	★

施策の方向3-3 グリーン購入の推進

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
浦添市特定調達品目数	増加	2品目	2品目	2品目	—	★★

施策の方向3-4 エネルギーの有効利用の推進

項目	めざす方向	計 画 策定時	H26 実 績	H27 実 績	H31 目 標	達成 状況	
市内の年間電気使用量	減少	5億676万 kWh(H22実績)	4億5464万 kWh(H25実績)	4億8299万 kWh(H26実績)	—	★★	
市内の太陽光発電設備 の総発電出力	増加	住宅用 事業用 合計	— — —	305万 kWh 607万 kWh 912万 kWh	314万 kWh 745万 kWh 1,059万 kWh	— — —	★★ ★
市内の太陽光発電設備 設置件数	増加	住宅用 事業用 合計	— — —	787件 285件 1,072件	804件 312件 1,116件	— — —	★★ ★

(備考)

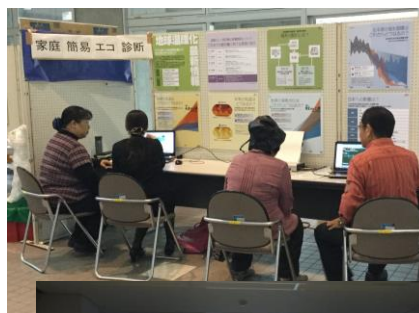
- ・「市内の太陽光発電設備の総発電出力」と「市内の太陽光発電設備設置件数」の目標値は、浦添市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定の際に検討します。

○基本目標4「地球環境の保全」

本市は、市の業務に伴い排出される温室効果ガス削減のため、浦添市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、その推進を図ってきました。各部署において、省エネ・節電行動や、省エネ施設への転換等に取組んだ結果、平成19年度に比べて、6.5%温室効果ガス排出量を削減しました。

平成27年度は、事業者や関係団体と連携して開催した地球温暖化防止展や事業者向けの省エネ講演会、簡易エコ診断等を開催し、市民等への普及啓発に努めています。

今後、より一層、地球温暖化対策を推進し、削減目標の達成に向けて、取組んでいきます。



温暖化・省エネ対策の普及啓発

施策の方向4-1 地球温暖化対策の推進

項目	めざす方向	計 画 策定時	H26 実 績	H27 実 績	H31 目 標	達成 状況	
市内の温室効果ガス排出量	減少	113万 t-CO ₂ (H21実績)	96万 t-CO ₂ (H24実績)	96万 t-CO ₂ (H25実績)	—	★★	
市役所からの温室効果 ガス排出量の削減率 (H19年度基準)	減少	△3.7% (H23実績)	△13.4%	△6.5%	△15% (H30目標)	★★	
市内の年間電気使用量	減少	5億676万 kWh(H22実績)	4億5464万 kWh(H25実績)	4億8299万 kWh(H26実績)	—	★★	
市内の太陽光発電設備 の総発電出力	増加	住宅用 事業用 合計	— — —	305万 kWh 607万 kWh 912万 kWh	314万 kWh 745万 kWh 1,059万 kWh	— — —	★★ ★

市内の太陽光発電設備設置件数	増加	住宅用 事業用 合計	—	787件 285件 1,072件	804件 312件 1,116件	—	★★★
みどりの確保量 (市域面積に対する割合)	増加	18% (H11実績)		18% (H11実績)	20.5%	28% (H27目標)	★★★

(備考)

- ・「市内の温室効果ガス排出量」、「市内の太陽光発電設備の総発電出力」、及び「市内の太陽光発電設備設置件数」の目標値は、浦添市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定の際に検討します。

施策の方向4-2 地球規模の環境問題への貢献

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
降雨のpH年間平均値 (酸性雨)	改善・ 水準維持	pH5.5 (H21実績)	pH5.14 (H26実績)	pH5.14 (H26実績)	pH5.7	★

○基本目標5「協働・参画社会の構築」

本市は、協働・参画社会の構築を図るため、環境教育の普及啓発に力を入れております。普及啓発事業として、市内の環境保全活動を推進するリーダーを育成する講座と環境学習講座を開講しています。平成27年度は「環境学習ガイドブック」を作成し、講座受講生の教材等に活用しております。これまで、数多くの講座修了生を輩出し、環境基本計画の策定に関して環境市民会議の委員として参加していただくなど、本市の環境行政にご尽力いただいております。また、環境教育リーダー受講生の中から環境教育推進に関する任意団体が立ち上がり、連携・協働しながらネットワークの構築を図ります。

自発的な活動の促進のため、市民で構成する「第4期てだこ環境調査団」が調査した結果等について、浦添市ホームページに掲載している「浦添市環境マップ」にて広く市民に公表し、平成27年度はその冊子版を作成し、図書館や学校等の公共機関に配布し、本市の環境教育・環境学習に活用を図っております。

今後も、市域の自然環境・生活環境などを調査し、内容の充実を図ります。



環境教育・環境学習講座

施策の方向5-1 環境教育・環境学習の推進

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
環境学習関連事業・講座の開催数	増加	95回 (H23実績)	121回	140回	—	★★★
こどもエコクラブ登録数	増加	1団体 (H21実績)	3団体	2団体	10団体	★
人材バンク登録者数	増加	3人 (H21実績)	3人	3人	20人	★

(備考)

- ・「環境学習関連事業・講座の開催数」とは、宿泊体験学習事業（学校教育関連）、リサイクルプラザ講座、環境教育・環境学習講座、その他事業及び講座の開催回数
の総計のこと。

施策の方向5-2 自発的な活動の促進

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
CGG運動参加者数※	増加	27,877人 (H23実績)	8,222人	23,972人	—	★★
人材バンク登録者数	増加	3人 (H21実績)	3人	3人	20人	★
牧港川クリーンアップ作戦参加者数	増加	443人 (H24実績)	342人	287人	—	★★
市民憲章環境美化活動参加者数	増加	19,948人 (H23実績)	15,303人	16,947人	—	★★
まちづくりプラン賞受賞団体数（のべ数）	増加	117団体 (H24実績)	136団体	160団体	190団体	★★

※「CGG運動参加者数」は、平成27年度より清掃活動人数に加え、ふれあい活動の人数も報告対象となったため増加しています。

施策の方向5-3 協働の促進

項目	めざす方向	計画策定時	H26実績	H27実績	H31目標	達成状況
てだこ市民大学卒業生	増加	38名 (H23実績)	29名	23名	毎年60名	★★
CGG運動参加者数	増加	27,877人 (H23実績)	8,222人	23,972人	—	★★
市民憲章環境美化活動参加者数	増加	19,948人 (H23実績)	15,303人	16,947人	—	★★
まちづくりプラン賞受賞団体数（のべ数）	増加	117団体 (H24実績)	136団体	160団体	190団体	★★

3. 先導的な推進プロジェクトの実施状況

望ましい環境像「豊かな自然と文化を育み、次世代へつなぐ環境共生都市・浦添」を実現するため、施策体系の中から特に重要で積極的に推進する必要がある先導的プロジェクトとして12の重点施策を掲げています。

施策の進捗状況は、これまで通り法令等を遵守しながら推進している施策や、今後、施設や計画を整備していかなければならない施策があります。

今後も重点施策を推進し、実行できるよう取り組んでいきます。

重点施策1 多自然型工法による水辺の整備（施策番号 1-2-2-①）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時(H23)	H26年度時点	H27年度時点	目標(H31)	今後の取組方針	部署
多自然型工法を考慮した雨水路の整備	多自然型工法を考慮した雨水路の整備数	増加		0	0	—		(都) 下水道課
多自然型工法による河川の整備(二級河川管理者(県)への整備要望)	多自然型工法による河川箇所数	増加		0	0	—	引き続き県に多自然型河川の導入を要望していく。	

重点施策2 海域の自然環境の保全（施策番号 1-2-3-①）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時(H23)	H26年度時点	H27年度時点	目標(H31)	今後の取組方針	部署
環境に配慮した西海岸開発事業の推進		継続	第一ステージ埋立事業は、環境影響評価を通して環境に配慮した事業に取り組んでいる。	第一ステージ埋立事業は、環境影響評価を通して環境に配慮した事業に取り組んでいる。	第一ステージ埋立事業は、環境影響評価を通して環境に配慮した事業に取り組んでいる。	—	今後の第2ステージ着手に際しても、自然環境保全区域の保全を考慮し、また、遊泳区域の整備に環境配慮していくなど、環境に配慮した事業を推進する。	(企) 西海岸開発課
那覇港(浦添ふ頭地区)港湾の保全と創造			未整備	未整備	未整備	—	今後、港湾を整備する際は、浦添ふ頭コータリリゾートゾーン北側の「自然環境を保全する区域」の保全・活用を図るとともに、海域環境保全マニュアルを基本方針に、海浜等の利活用に努める。	
沿岸域の水質汚濁対策・防止	普及啓発	強化		未着手	未着手	—	県と連携	(市) 環境保全課

沿岸域の不法投棄対策	行為の未然防止、抑制(件数)		①通常パトロールの実施 ②投棄や野外焼却の行為者(不法投棄については調査を行う)に対する指導 ③県や警察署との連携を図りつつ、行為者に注意発し、悪質な場合は告発している。	不法投棄防止看板の設置	不法投棄防止看板の設置	—	①継続して現行の取組実施、②野焼き、不法投棄禁止の啓発	
海浜の管理						—	県と連携	(都)下水道課
牧港漁港船揚へ漂着するごみの回収	ごみ回収の実施回数	継続	毎月1回実施	毎月1回実施	毎月1回実施	—	今後も引き続き定期的に漂流ごみの回収を実施する。	(市)産業振興課

重点施策3 生態系の現況調査(施策番号 1-2-4-①)

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時(H23)	H26年度時点	H27年度時点	目標(H31)	今後の取組方針	部署
環境マップの内容充実	環境調査実施箇所	増加	10箇所(H23)	12箇所	13箇所	20箇所	今後も環境調査の新規調査及び更新調査を実施していく。	(市)環境保全課

重点施策4 大気環境の監視体制の整備(施策番号 2-1-1①)

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時(H23)	H26年度時点	H27年度時点	目標(H31)	今後の取組方針	部署
排ガス中に含まれるばい煙(硫化酸化物、窒素酸化物、ばいじん等)の測定	法定(市方針含む)項目4項目、環境影響監視等のための自主測定が1項目。	基準達成	H20/6回 H21/6回 H22/6回	H24/6回 H25/6回 H26/6回	H25/6回 H26/6回 H27/6回	—	廃棄物の処理に伴って排出されるガス等により、人の健康及び生活環境に被害が生ずることのないようにする。	(市)環境施設課
市民の健康被害の危険性除去					①苦情処理対応 ②県と連携して指導を実施	—		(市)環境保全課
大気環境データの入手・公表、測定	環境基準項目(NOX、光化学オキシダント等)	基準達成		二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、一酸化炭素、微小粒子状物質については環境基準達成。光化学オキシダントについては基準値超過。(H25)	未着手	—	県と連携	

大気環境データの入手・公表、測定	測定件数	増加		環境省及び県環境保全課ホームページとリンク	環境省及び県環境保全課ホームページとリンク	—	県と連携	
------------------	------	----	--	-----------------------	-----------------------	---	------	--

重点施策5 総合的な生活排水対策の推進（施策番号 2-1-2③）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時（H23）	H26年度時点	H27年度時点	目標（H31）	今後の取組方針	部署
公共下水道普及促進事業	接続率	100%	95.4%	95.1%	95.0%	100%	未接続の物件に関しては建物の老朽化、地形的に自然流下できないもの、経済的負担など様々な問題を抱えているケースが多数ある。接続に向けて適切な支援を行えるよう取組む。	（都） 下水道課
公共下水道普及促進啓発事務の推進、不適切接続の指導	不適切接続数	減少		1件	0	—		
し尿・浄化槽の維持管理指導	汚水衛生処理率	増加	93.8%	93.2%	93.3%	94.7%	し尿・浄化槽を維持管理業者に清掃業務を契約させるなど、維持管理を指導する。	（市） 環境保全課
くみ取り便所、単独浄化槽の合併処理システムへの転換指導	汚水衛生処理率	増加	93.8%	93.2%	93.3%	94.7%	引き続き、合併処理システムへの転換指導を推進する。	
し尿、浄化槽汚泥の収集運搬・清掃	収集量(kL)		1,723kL	1,800kL	1,745kL	(H27) 1,829kL (H32) 1,818kL	法定の汲み取り回数(1回/年)や清掃の実施の啓発を強化する。	
生活排水対策推進計画の推進、生活排水対策重点地域の関連市町村との連携	クリーンアップ作戦の参加者数	増加	291人	342人	287人	—	引き続き、牧港川クリーンアップ作戦を実施し、生活排水対策を推進する。	
生活排水対策推進計画の推進、生活排水対策重点地域の関連市町村との連携	生活排水関連市町村協議会開催	継続	毎年開催	開催	開催	—	引き続き、協議会を開催し関連市町村と連携を図る。	

重点施策6 騒音環境の監視体制の整備（施策番号 2-1-3①）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
航空機騒音の状況を把握するための監視体制の整備	測定件数	達成・維持		牧港局及び当山局は、1年間を通し発生する航空機騒音を時間別に測定することができたが、内間局では、測定機器の不具合による欠測(9日間)があった。通年の測定結果は、速報値として市ホームページに掲載するとともに、国に対し、関係機関を通すなどして航空機による騒音被害の実情を訴えた。	測定局3箇所全てにおいて、欠測することなく年間発生した航空機騒音を時間別にデータ収集することができた。通年の測定結果は、速報値として市ホームページに掲載するとともに、国に対し、関係機関を通すなどして航空機による騒音被害実情を訴えた。	—	航空機騒音の状況を把握するため、監視体制を整備します。	(企) 企画課
交通騒音等の状況を把握するための監視体制の整備	測定件数	達成・維持		自動車騒音常時監視実施計画に基づき毎年測定を実施	自動車騒音常時監視実施計画に基づき毎年測定を実施	—	交通騒音等の状況を把握するため、監視体制を整備します。	(市) 環境保全課

重点施策7 公共交通機関の利用促進（施策番号 2-2-4③）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
公共交通機関の利用促進の普及啓発	公共交通機関の利用率	増加	3.6%(H18)		3.6%(H18)	10%(H42)		(都) 都市計画課
コミュニティバスの推進					国道58号バスレーンの延長	—	基幹バスと連携したコミバスの推進を図ります。	
モノレール等公共交通機関の整備・充実				モノレールインフラ部支柱設置(5本)	モノレールインフラ部支柱設置(20本)	—	インフラ部(支柱、桁)設置を推進します。	

重点施策8 地域協働の景観まちづくりの推進（施策番号 2-2-6③）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
市民の自主的なまちづくり活動の支援(景観まちづくりプラン賞)	まちづくりプラン賞受賞団体数	増加	117 団体 (H24)	136 団体	160 団体	190 団体		(都)美らまち推進課

重点施策 9 緑化の推進（施策番号 2-2-7①）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
学校施設の緑化の推進	学校の屋上緑化設置箇所数	増加	内間小学校に導入済 (1箇所)	内間小学校に導入済 (1箇所)	内間小学校に導入済 (1箇所)	—	学校建設する際には、校舎屋上の緑化(芝生)や壁面緑化を実施していく。	(教) 総務課
街頭緑化の推進					なし	—		(都)美らまち推進課
街路緑化(道路植栽)の推進	道路緑化整備路線数	増加	87 路線	90 路線	90 路線	—	道路整備事業等により緑化路線の増加に取り組む。	(都) 道路課

重点施策 10 ごみ減量化の推進（施策番号 3-1-1②）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
事業者へのごみ排出適正処理の指導事務						—		(市) 環境保全課
ごみ処理減量化の指導・普及促進(多量ごみ排出者へのごみ減量化指導)	ごみ減量化指導件数	減少		未実施	未実施	—	多量ごみ排出者に対し、ごみを減量化する指導を行う。	
ごみ処理手数料有料化の継続	ごみ処理手数料	継続	継続	継続	継続	—	ごみ減量化の推進を図るため、ごみ処理手数料有料化を継続する。	
事業系ごみの減量化推進	事業系ごみ処理量	減少	11,907.93t	12,062.22t	11,913.10t	—	流通包装廃棄物・使い捨て容器の再利用・再資源化を指導する等、事業者にごみの減量化を普及促進する。	
生ごみ資源化によるごみの減量化の推進	生ごみ自己処理件数、生ごみ処理機助成金活用件数	増加	20 件	28 件	23 件	—	生ごみ処理機の推奨(助成)やダンボールコンポスト化による資源化の普及促進を図る。	
ごみの排出抑制の推進	ごみ排出量	減少	34,494.55t	33,757.64t	33,379.48t	35,536 t (H32)		

重点施策 11 地域全体での総合的な対策の推進（施策番号 4-1-1①）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
事業者への環境マネジメントシステムの推進	環境マネジメントシステムの導入業者数	増加				—	事業者エコアクション21等の環境マネジメントシステム導入の推進を図る。	(市)環境保全課
浦添市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定	計画	策定・充実	未策定	未策定	未策定	平成28年度策定予定	市域レベルでの地球温暖化対策のため、行政だけでなく市民、市民団体、事業者と協働して計画を策定し推進していく。	

重点施策 12 (仮称) 環境教育推進計画の策定及び推進（施策番号 5-1-1①）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
環境教育推進計画の策定	計画	策定・充実	未策定	未策定	未策定	平成29年度以降構築予定	行政、学校、事業者、市民団体、関係団体が連携して環境教育を推進する計画を策定する。	(市)環境保全課

重点施策 13 ネットワーク・拠点づくり（施策番号 5-3-2③）

事務・事業の内容	項目・指標	めざす方向	計画策定時 (H23)	H26 年度時点	H27 年度時点	目標 (H31)	今後の取組方針	部署
(仮称)環境パートナーシップ組織の構築	組織	構築・充実	未構築	未構築	未構築	平成28年度以降構築予定	行政、学校、事業者、市民団体、関係団体と連携して組織を構築します。	(市)環境保全課

【資料編】社会情勢及び市域環境の現況

○環境をとりまく社会情勢と政策の動向（2000年以降）

年	国際的な動向	日本の動向
2000		<ul style="list-style-type: none"> ●建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 建設工事から発生する廃棄物の分別・リサイクルなどを定めた法律。 ●食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律 生産者・販売者に食品廃棄物の減量・リサイクルを義務付けた法律。 ●環境基本計画見直し 地球温暖化対策、循環型社会の形成など11の戦略プログラムが新たに盛り込まれた。
2001		<ul style="list-style-type: none"> ●資源の有効な利用の促進に関する法律 1991年に制定された「再生資源の利用の促進に関する法律」を抜本的に改正した。
2002	<ul style="list-style-type: none"> ●ヨハネスブルグ・サミット 「アジェンダ21」の実施促進や1992年の地球サミット後に生じた課題等について議論することを目的とした首脳会議。 ●京都議定書締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●地球温暖化対策推進大綱 日本における「京都議定書」を履行するための具体的裏付けのある対策を明らかにしている基本方針。 ●新・生物多様性国家戦略 「自然と共生する社会」実現のための総合的な計画と位置づけが策定されている。 ●地球温暖化対策推進法改正 「京都議定書」を受けて、国、地方公共団体、事業者、国民が一体となって地球温暖化対策に取り組むための枠組みを定めた。
2003		<ul style="list-style-type: none"> ●循環型社会形成推進基本計画 「循環型社会形成推進基本法」に基づき策定された。 ●環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律 1人ひとりが環境についての理解を深め、取組を進めることができるよう環境教育を推進する法律。
2004		<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全の意欲の増進及び環境教育の推進に関する基本的な方針 「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律」に定められた事項を進めるための政府の基本方針。
2005	<ul style="list-style-type: none"> ●京都議定書発効 	
2006		<ul style="list-style-type: none"> ●大気汚染防止法改正 ホルムアルデヒドのような揮発性有機化合物を規制するための改正が行われた。
2007		<ul style="list-style-type: none"> ●第三次生物多様性国家戦略閣議決定 「生物多様性」の認知度を30%から50%以上とするなど初めて数値目標を設定した。
2008		<ul style="list-style-type: none"> ●地球温暖化対策法改正 都道府県、政令市、中核市、特例市における施策についての計画策定を定めている。 ●省エネ法改正 事業者単位のエネルギー管理が導入された。 ●生物多様性基本法 野生生物や生息環境、生態系全体のつながりを含めた生物多様性の保存を目的とした基本法。
2010	<ul style="list-style-type: none"> ●生物多様性 COP10（愛知県名古屋市） ●COP16（メキシコ）カンクン合意採択 	
2011		<ul style="list-style-type: none"> ●環境影響評価法改正 戦略的環境アセスメントの考え方が導入され、またアセス対象事業に一定規模以上の風力発電所の設置が加わった。

年	国際的な動向	日本の動向
2012		<ul style="list-style-type: none"> ●第四次環境基本計画 ●環境基本法一部改正（放射能関連）
2013	<ul style="list-style-type: none"> ●COP19（ポーランド）日本の温室効果ガス削減目標を2020年までに2005年比で3.8%削減するとした。 ●IPCC第5次評価報告書の一部公表 	<ul style="list-style-type: none"> ●使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律 ●当面の地球温暖化対策に関する方針 東日本大震災後の地球温暖化対策に関する基本的な考え方
2014	<ul style="list-style-type: none"> ●IPCC第5次評価報告書統合報告書の公表 	
2015	<ul style="list-style-type: none"> ●COP21（パリ）の採択（世界の気温上昇を産業革命前から2度未満に抑えることを目標）。 	<ul style="list-style-type: none"> ●パリ協定を踏まえた地球温暖化対策の取組方針の策定。

沖縄県の動向	浦添市の動向	年
<ul style="list-style-type: none"> ●沖縄県環境基本条例 環境の保全及び創造について基本理念を定め、県、事業者及び県民の責務を明らかにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ●第二次浦添市一般廃棄物処理基本計画（中期計画） 	2000
		2001
<ul style="list-style-type: none"> ●ちゅら島環境美化条例 県民、事業者、行政等が一体となって、空き缶・吸い殻等の散乱を防止することを目的とする。 ●沖縄県振興計画 2002年度から2011年度までの10年間。国・アジア・太平洋地域の社会経済及び文化の発展に寄与する特色ある地域として整備を図る。 		2002
<ul style="list-style-type: none"> ●沖縄県環境基本計画 沖縄県環境基本条例の基本理念の実現に向け、県民、事業者、行政等の各主体による環境保全の促進を図る。 		2003
	<ul style="list-style-type: none"> ●浦添市都市計画マスタープラン 優れた自然環境や豊富な歴史・文化資源を活かした都市づくりと今後の街づくりにおいて、地域住民の参加による街づくりを基本としている。 	2004
		2005
	<ul style="list-style-type: none"> ●第二次浦添市一般廃棄物処理基本計画（後期計画）ごみの適性な処理、生活排水処理に係る基本的事項を定める。 	2006
<ul style="list-style-type: none"> ●第三次沖縄県環境保全実施計画 沖縄県振興計画における環境の保全及び創造に関する施策の短期の具体的な実施計画。 	<ul style="list-style-type: none"> ●第三次浦添市総合計画後期基本計画 浦添市の21世紀を眺望するまちづくりの基本となる計画。 	2007
<ul style="list-style-type: none"> ●沖縄県生活環境保全条例 沖縄県公害防止条例の全部を改正した条例。事業活動及び日常生活に伴う環境への負荷を低減する行動を実施するための指針を定めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●浦添市景観まちづくり計画 行政と市民、企業、NPOが一緒になり、浦添の自然、歴史、文化等美しい風景を守り、誇りと愛着の持てる「てだこの都市・浦添」の実現に寄与することを目的に策定された。 	2008
	<ul style="list-style-type: none"> ●浦添市地球温暖化対策実行計画 浦添市の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出抑制並びに吸収作用の保全及びその強化のための取り組みを実践し、地球温暖化対策の推進を図る。 ●浦添市グリーン購入調達方針 浦添市の需要面から配慮した物品等の購入を総合的・計画的な推進を図る。 	2010

沖縄県の動向	浦添市の動向	年
<ul style="list-style-type: none"> ●おきなわ 21 世紀ビジョン 21 世紀ビジョンは、県民の参画と協働のもとに、将来（概ね 2030 年）のあるべき沖縄の姿を描き、その実現に向けた取組の方向性と、県民や行政の役割などを明らかにする基本構想。 ●沖縄県地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 2003 年策定の「沖縄県地球温暖化対策地域推進計画」の改訂版。2020 年度までに、県域内の温室効果ガス総排出量を 2000 年度と同レベルから 8%削減することを目標に掲げた。 ●おきなわアジェンダ 21（改訂版） 2001 年策定の「おきなわアジェンダ 21」の改訂版。1992 年「地球サミット」で提唱された「ローカルアジェンダ」の沖縄県版で、行政、事業者、市民団体、県民の協働のもと、各主体が自覚を持って行動するための啓発・行動計画と位置づけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●浦添市環境基本条例 環境の保全と創造についての理念や基本方針を明らかにした。 ●第三次浦添市一般廃棄物処理基本計画 1996 年（平成 8 年）策定の第二次計画の改訂版。一般廃棄物の適正な処理と再資源化、生活排水処理に係る基本的事項を定める。 ●第四次浦添市総合計画 浦添市の 21 世紀を眺望するまちづくりの基本となる計画。第三次計画の計画年度終了に伴い新たに策定。 ●浦添市エネルギー管理規則 市長事務部局等におけるエネルギーの使用の合理化の適正かつ有効な実施について必要な事項を定めた。 	2011
	<ul style="list-style-type: none"> ●浦添市環境基本計画 浦添市の環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的な推進を図る。 ●浦添市墓地基本計画 ●浦添市交通基本計画 	2012
<ul style="list-style-type: none"> ●第 2 次沖縄県環境基本計画 ●生物多様性おきなわ戦略 沖縄の豊かな自然環境の基礎的要素である生物多様性を保全し、持続可能な方法で利用していく道筋を示す基本的な計画。 	<ul style="list-style-type: none"> ●浦添市都市マスタープラン 	2013
<ul style="list-style-type: none"> ●沖縄県環境教育等推進行動計画 沖縄県の特성에応じた環境教育等を推進するための計画 	<ul style="list-style-type: none"> ●第 2 期浦添市地球温暖化対策実行計画（事務事業編） 	2014
<ul style="list-style-type: none"> ●沖縄県地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の改定 2020 年度までに、県域内の温室効果ガス総排出量を 2000 年度と同レベルに削減することを目標に掲げた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●第三次浦添市一般廃棄物処理基本計画（後期計画）の策定 2011 年（平成 23 年）策定の第三次計画の改訂版。一般廃棄物の適正な処理と再資源化、生活排水処理に係る基本的事項を定める。 	2015

○市域の概況

【浦添市の面積】

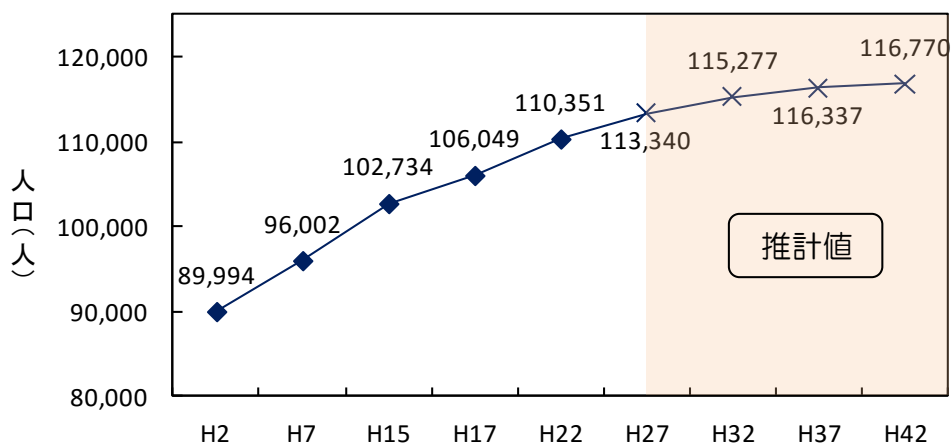
・浦添市の面積

19.48km²（平成 26 年 10 月現在）

出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

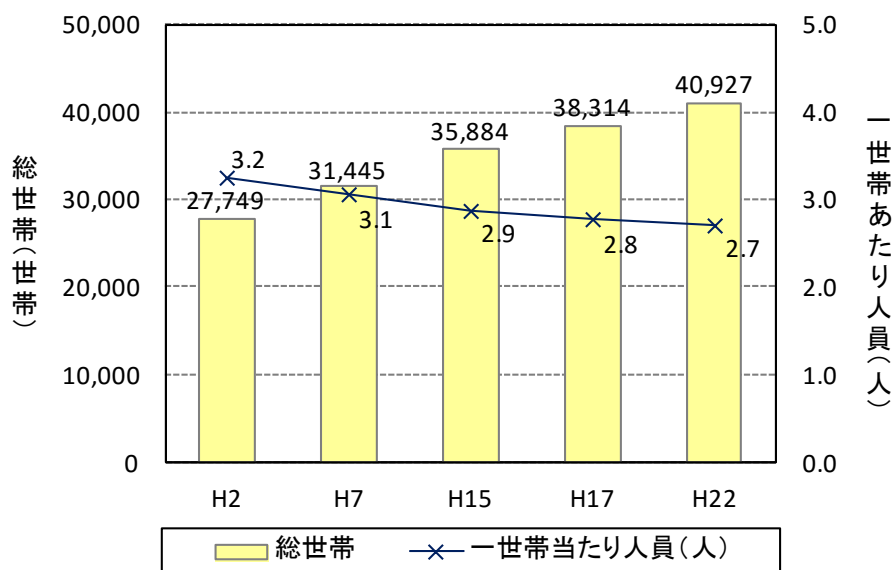
【人口・世帯】

・人口動態



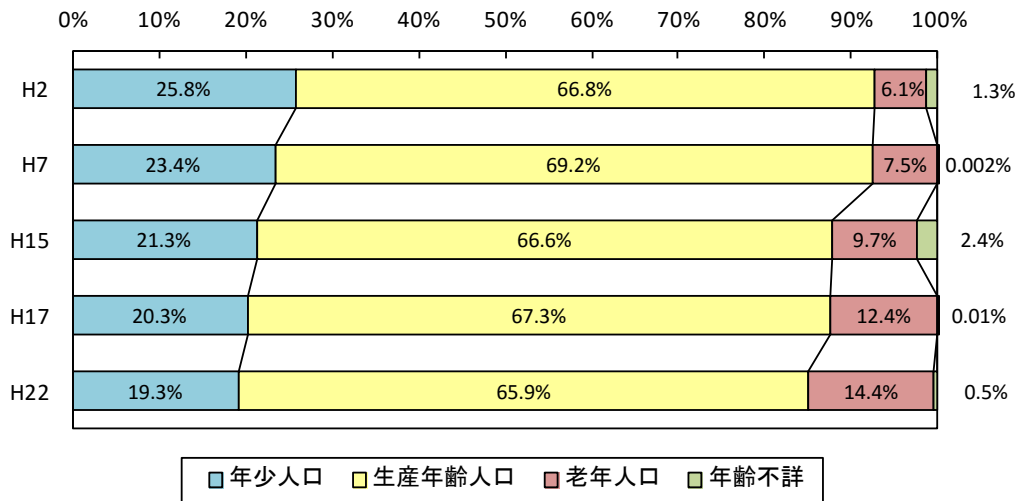
出典：1. 総務省「国勢調査」（平成 2 年～平成 22 年）
2. 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成 25 年 3 月推計）

・世帯動態



出典：総務省「国勢調査」（平成 2 年～平成 22 年）

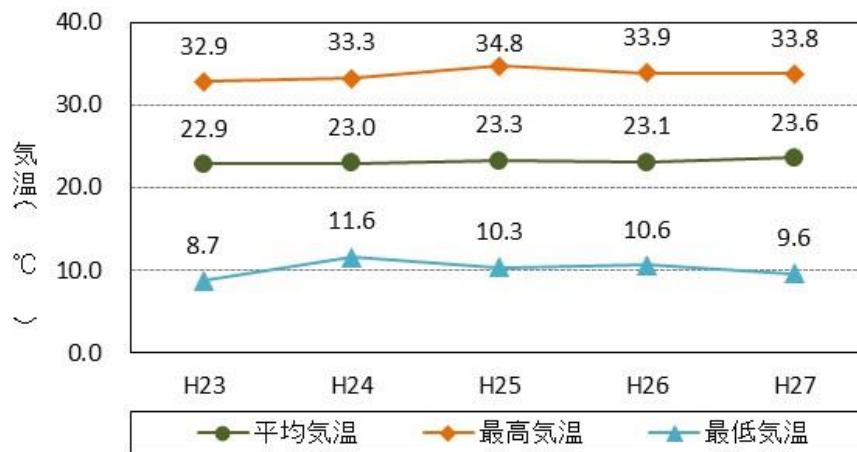
・人口構成



出典：1. 浦添市「統計うらそえ」（平成 17～27 年版）
2. 総務省「国勢調査」（平成 2～平成 22 年）

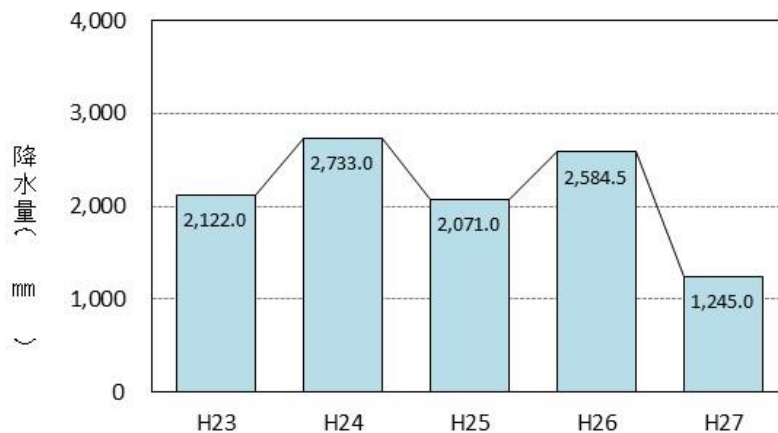
【気象・気候】

・気象



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

・降雨量



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

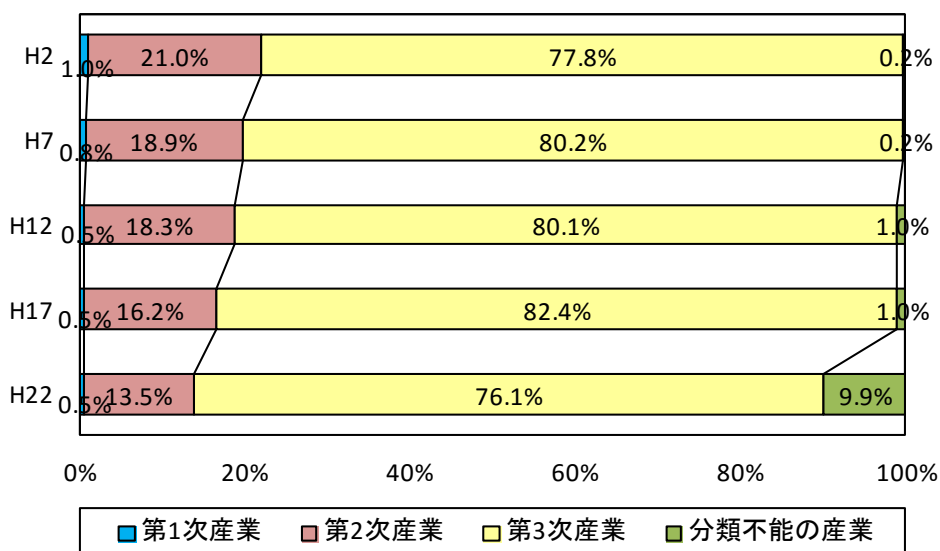
【産業】

・産業就業人口

分類		H 2 2	
		人数	割合
第 1 次 業	農 業	160	0.3%
	林業	2	0.0%
	漁業	50	0.1%
	小計	212	0.5%
第 2 次 業	鉱業	18	0.0%
	建設業	4,124	8.8%
	製造業	2,179	4.6%
	小計	6,321	13.5%
第 3 次 業	電気・ガス・水道業	365	0.8%
	情報通信・運輸業	3,896	8.3%
	卸売・小売業	8,216	17.5%
	宿泊・飲食業	3,169	6.8%
	金融・保険業	1,265	2.7%
	不動産業	1,080	2.3%
	教育・学習支援	2,467	5.3%
	医療・福祉	5,658	12.1%
	サービス業	7,390	15.8%
	公務	2,181	4.7%
	小計	35,687	76.1%
分類不能の産業		4,651	9.9%
合計		46,871	100.0%

出典：総務省「国勢調査」（平成 22 年）

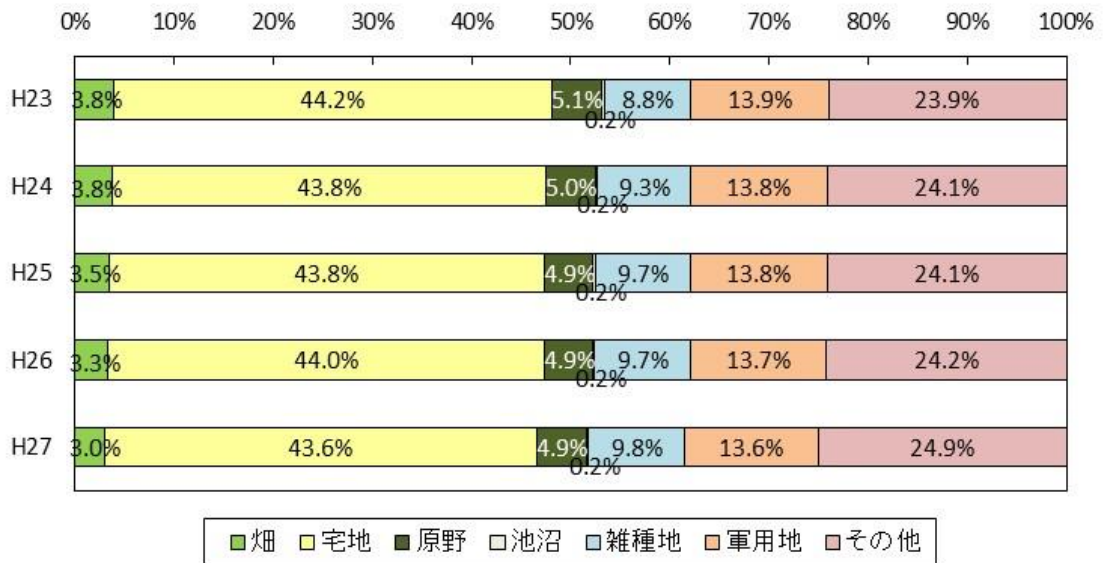
・産業3分類の推移



出典：総務省「国勢調査」（平成 22 年）

【土地利用】

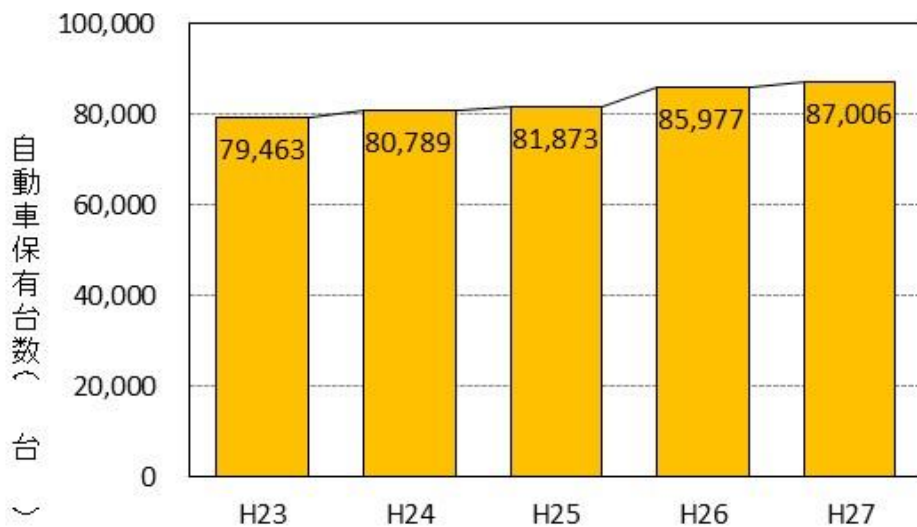
・土地利用の推移（地目別）



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

【交通】

・自動車保有台数の推移

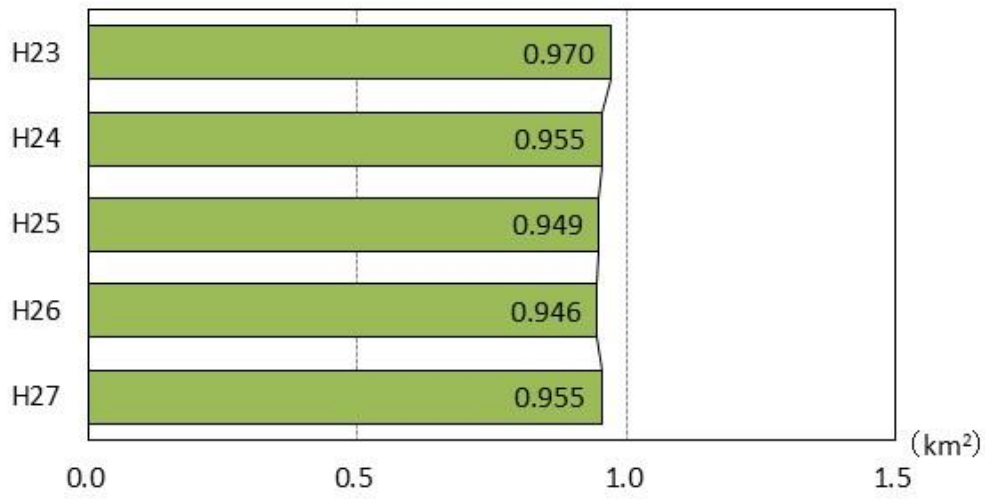


出典：沖縄総合事務局運輸事務所「業務概況」（平成 24 年度～平成 28 年度版）

○自然環境の現況

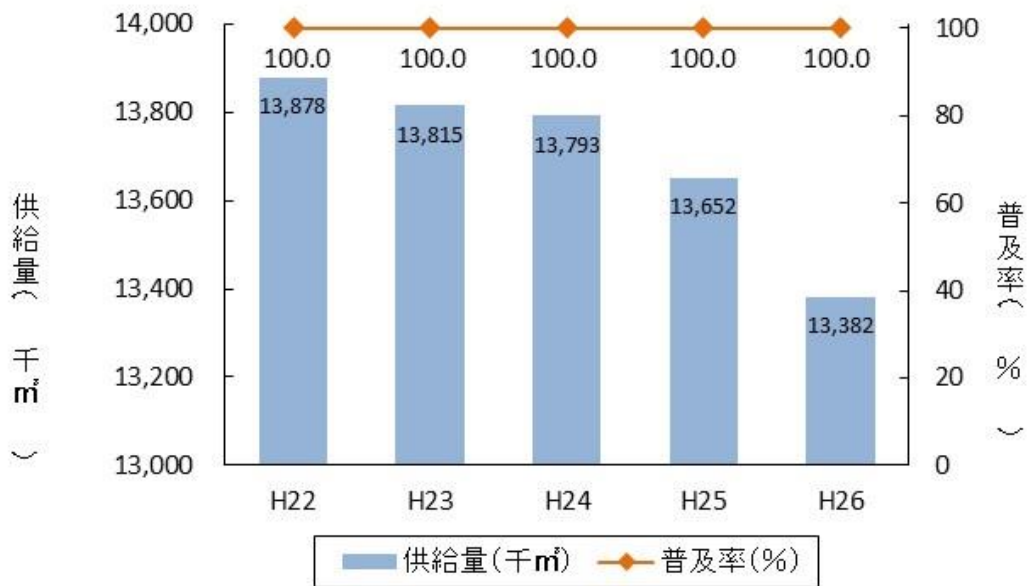
【自然・水環境】

- 山林原野（地目）の面積の推移



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

- 上水道の給水量、普及率の推移



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

○生活環境の現況

【大気汚染】

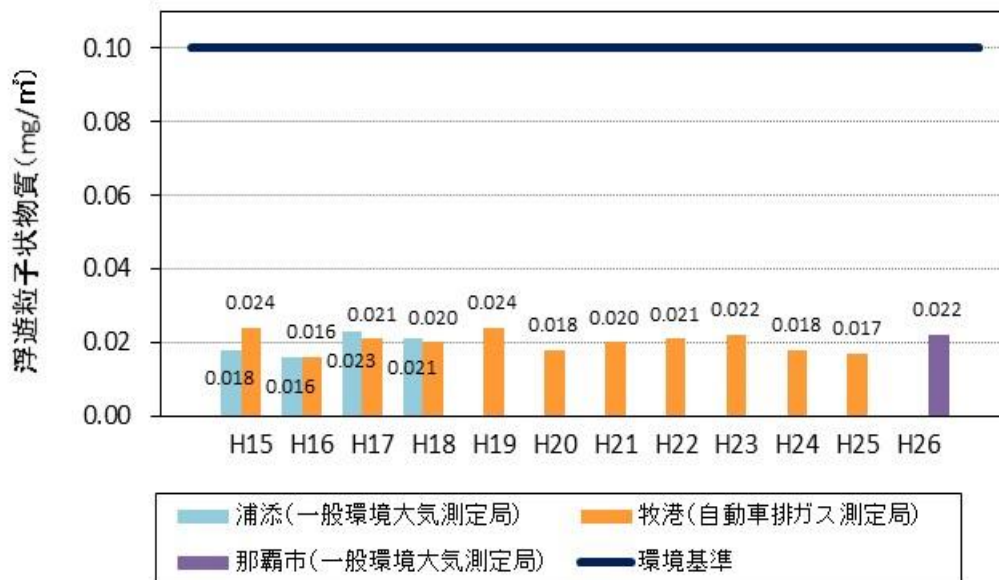
- 二酸化窒素濃度の年平均値の推移と環境基準達成状況



注) 浦添測定局は平成 19 年 3 月に廃止
 牧港測定局は平成 26 年度の測定を停止

出典：1. 環境省ホームページ「環境 GIS」
 2. 沖縄県「環境白書」(平成 26 年度報告)

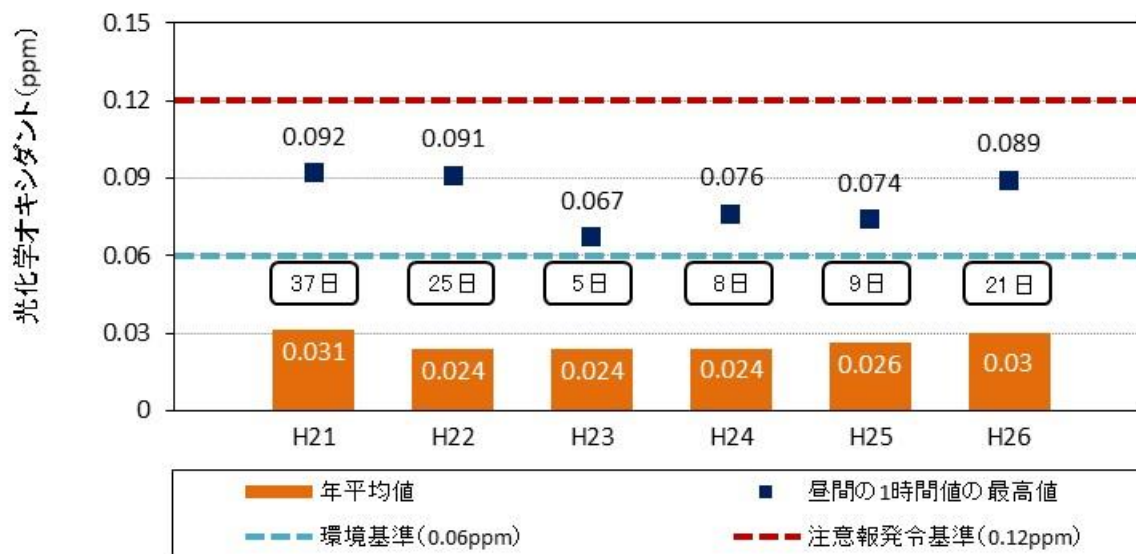
- 浮遊粒子状物質の年平均値の推移と環境基準達成状況



注) 浦添測定局は平成 19 年 3 月に廃止
 牧港測定局は平成 26 年度の測定を停止

出典：1. 環境省ホームページ「環境 GIS」
 2. 沖縄県「環境白書」(平成 26 年度報告)

・光化学オキシダントの年平均値の推移と環境基準達成状況（那覇測定局）



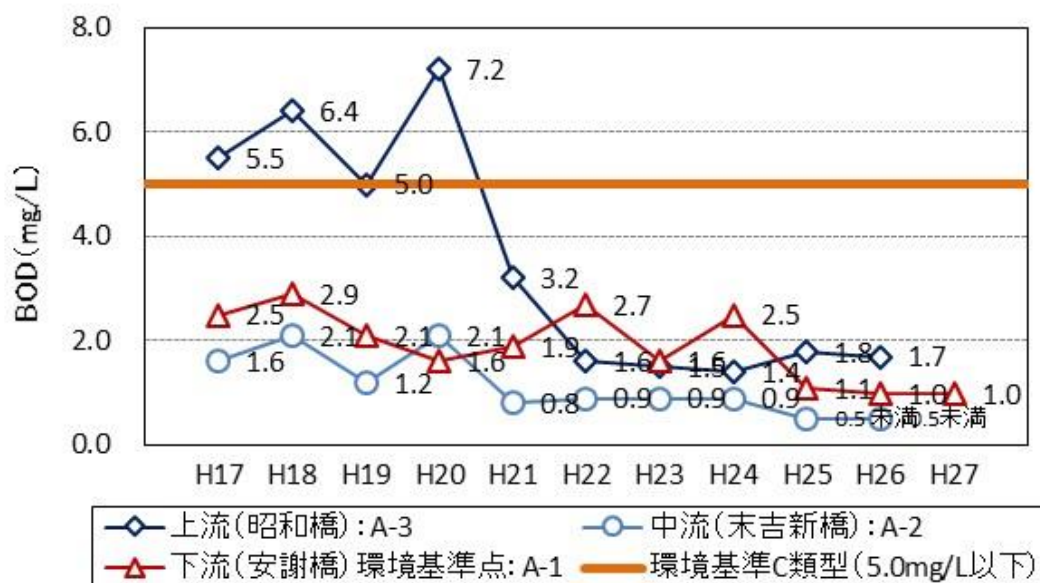
注) 表中の日数は昼間の1時間値が環境基準を超えた日数

出典：1. 環境省ホームページ「環境GIS」

2. 沖縄県「環境白書」（平成26年度報告）

【水質汚濁】

・安謝川の水質と環境基準達成状況

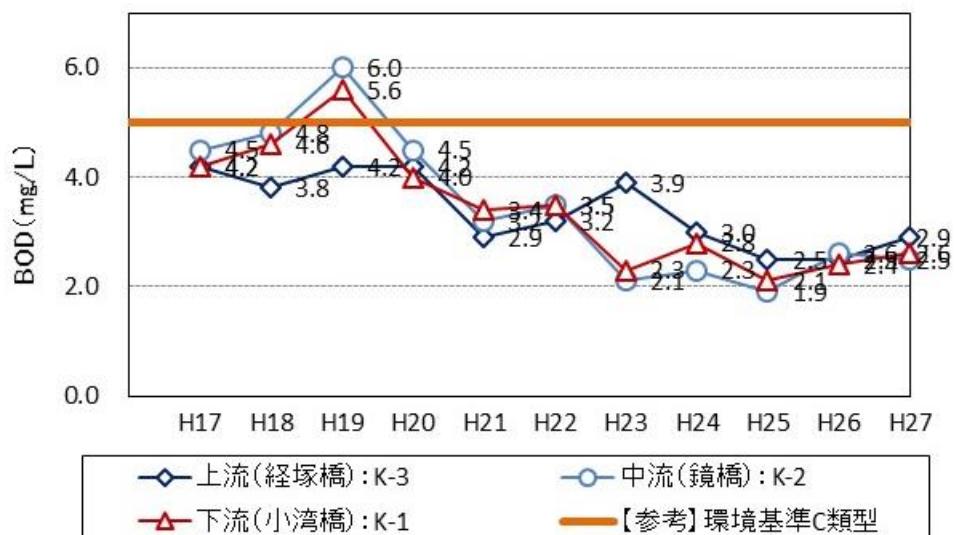


注) BOD=生物化学的酸素要求量 ※75%値を記載

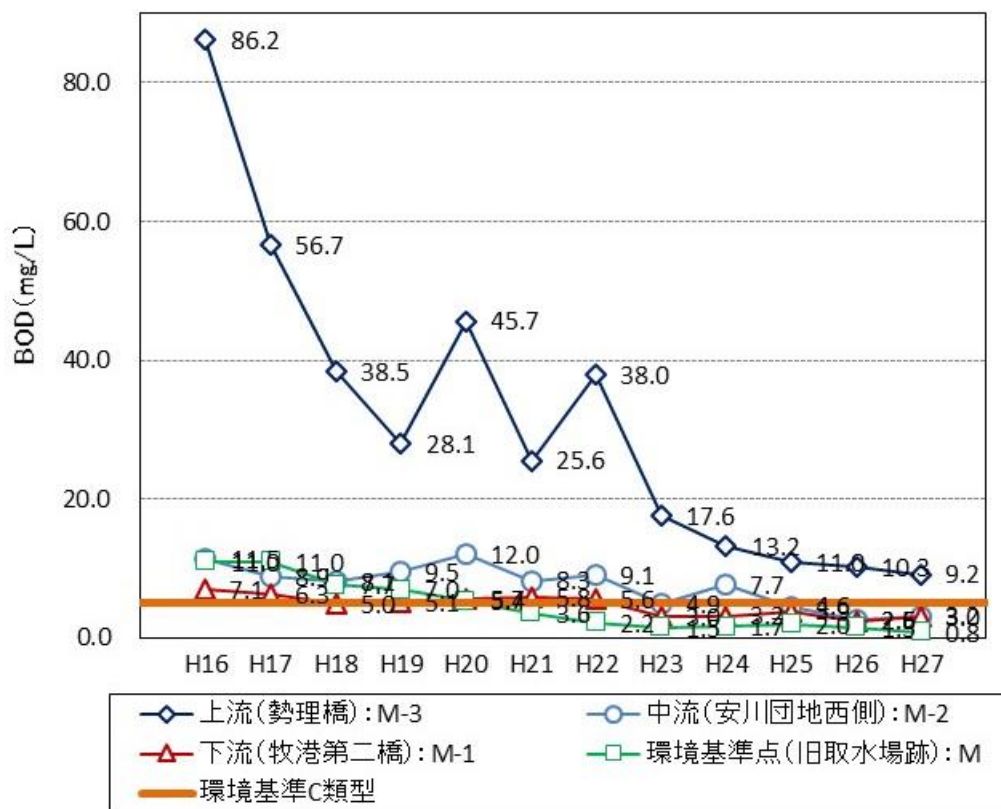
出典：1. 沖縄県環境生活部「水質測定結果（公共用水域及び地下水）」（平成21～26年度）

2. 沖縄県環境生活部「水質測定結果速報値（公共用水域及び地下水）」（平成27年度）

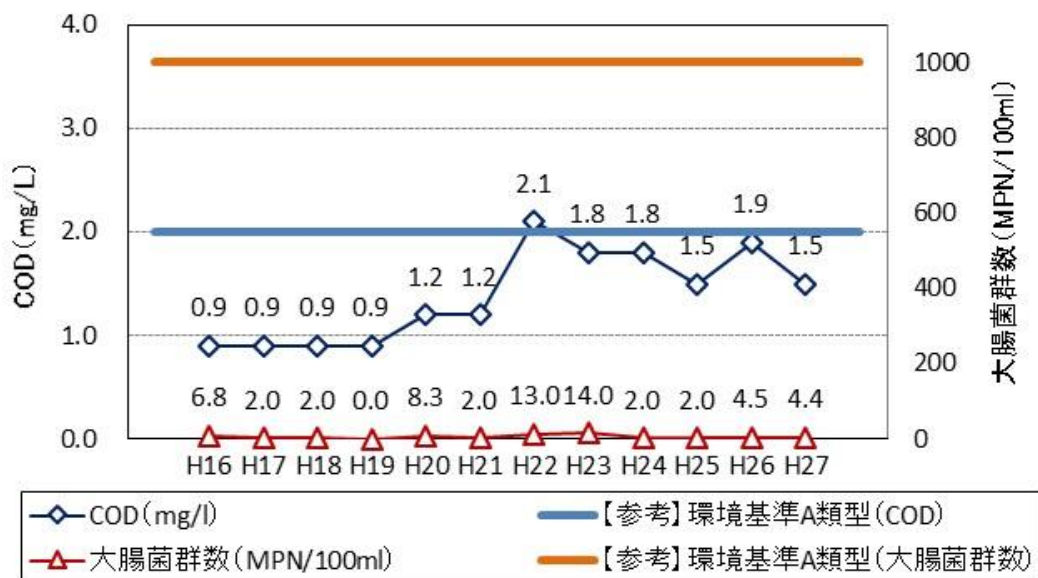
• 小湾川の水質と環境基準達成状況



• 牧港川の水質と環境基準達成状況



・港川海岸の水質と環境基準の達成状況



注) COD=化学的酸素要求量

出典：浦添市環境保全課資料（平成 27 年度報告）

【騒音・振動】

・ 1日当たりの交通量

（国道 58 号・浦添市仲西）7 万 3 千台

（国道 330 号・浦添市沢岬）9 万 6 千台

出典：内閣府 沖縄総合事務局

「道路交通センサス一般交通量調査集計表箇所別基本表（H22）」

・ 航空機騒音（平成 27 年度測定）

測定地点	環境基準		測定期間内 平均 Lden(dB)	1日あたりの 騒音発生回数	1日あたりの騒音 継続累積時間
	Lden(dB)	類型			
1 牧港	57	I	44	7.4	2分7秒
2 当山	57	I	47	6.9	1分51秒
3 内間	-	-	48	9.0	2分37秒

出典：沖縄県環境保全課「航空機騒音測定結果報告書（H27）」

【地下水汚染、悪臭】

- 地下水の水質

調査種類	調査地区	項目(環境基準値)										その他
		ヒ素 (0.010以下)						硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 (10.00以下)		ホウ素 (1.00以下)		
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H21	H22~H26	H21	H22~H26	
概況調査	仲間	不検出	-	-	-	-	-	3.60	-	0.02	-	-
継続監視 調査	屋富祖	0.096	0.081	0.090	0.100	0.100	0.100	-	-	-	-	井戸
	当山	0.032	0.029	0.035	0.037	0.034	0.035	-	-	-	-	井戸

出典：沖縄県環境生活部「水質測定結果（公共用水域及び地下水）」
（平成 21～26 年度）

【化学物質】

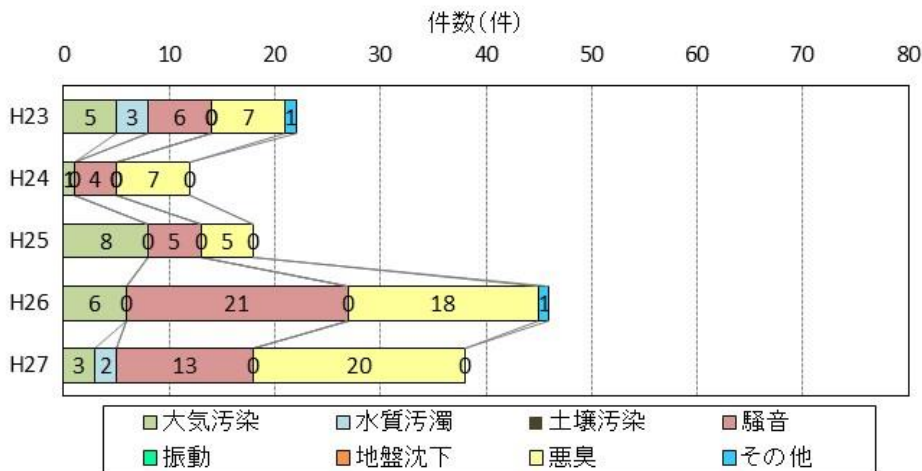
- PRTR 法対象化学物質の排出先別 排出量・移動量一覧

		届出数	大気	水域	土壌	埋立	排出量 合計	下水道	廃棄物	移動量 合計	排出・移動量 合計
2009 (H21)	(kg)	23	7,401	5	0	0	7,406	0	5,957	5,957	13,363
	(%)	-	55.4	0.0	0.0	0.0	55.4	0.0	44.6	44.6	100.0
2010 (H22)	(kg)	17	7,426	52	0	0	7,478	0	0	0	7,478
	(%)	-	99.3	0.7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2011 (H23)	(kg)	18	8,278	30	0	0	8,308	0	1,100	1,100	9,408
	(%)	-	88.0	0.3	0.0	0.0	88.3	0.0	11.7	11.7	100.0
2012 (H24)	(kg)	11	9,815	12	0	0	9,827	0	0	0	9,827
	(%)	-	99.9	0.1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2013 (H25)	(kg)	19	9,364	1	0	0	9,365	0	650	650	10,015
	(%)	-	93.5	0.0	0.0	0.0	93.5	0.0	6.5	6.5	100.0
2014 (H26)	(kg)	18	10,208	0	0	0	10,208	0	0	0	10,208
	(%)	-	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0

出典：経済産業省「PRTR けんさく（PRTR データ分析システム）」
（平成 21 年度～平成 26 年度）

【公害苦情】

- 公害苦情（典型 7 公害別）の推移



出典：1. 浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）
2. 浦添市環境保全課資料（平成 27 年度報告）

【生活排水対策】

- 公共下水道整備状況（普及率）及び公共下水道普及人口



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

- し尿、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽の収集人口及び収集量の推移

年度		H23	H24	H25	H26	H27
収集人口 (人)	し尿	788	680	668	658	760
	合併処理浄化槽	1,211	1,110	1,129	1,129	1,166
	単独処理浄化槽	5,219	5,665	6,379	5,373	6,915
	合計	7,218	7,455	8,176	7,160	8,841
収集量 (kL/年)	し尿	504	553	561	644	580
	合併処理浄化槽	1,219	1,184	1,239	1,101	1102
	単独処理浄化槽					
	合計	1,723	1,737	1,800	1,745	1682

出典：浦添市「浦添市清掃事業概要」（平成 22 年度～平成 27 年度報告）

○快適環境の現況

【歴史文化】

・指定文化財集計

区分	有形文化財				無形民俗 文化財	史跡	天然記念物		合計	
	建造物	彫刻	工芸品	絵画			動物	植物		
国	指定	0	0	0	0	2	1	0	3	
	選択	0	0	0	0	1	0	0	1	
県	指定	1	1	5	0	0	2	0	11	
市	指定	0	0	39	5	5	9	0	61	
合計		1	1	44	5	5※	13	3	3	75※

※「国選択」と「市指定」1件が重複

出典：浦添市文化課資料（平成27年4月現在）

【公園・緑地】

・公園敷地面積（平成27年3月末時点）

公園種別	公園数	供用開始面積(m ²)	計画面積(m ²)
総合公園	2	167,900	175,200
運動公園	1	146,000	146,000
地区公園	0	0	0
近隣公園	3	71,700	91,700
都市緑地	6	54,586	62,689
特殊公園(墓園)	1	66,000	66,000
街区公園	75	105,543	105,543
合計	88	611,729	647,132
1人当たりの面積	-	5.35	5.58

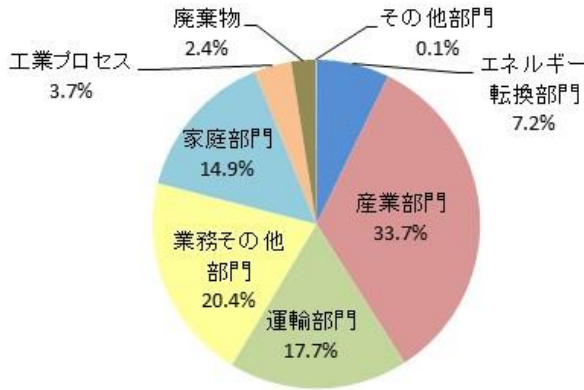
出典：1. 浦添市ホームページ「浦添市の人口」

2. 浦添市美らまち推進課資料

○地球環境の現況

【地球温暖化】

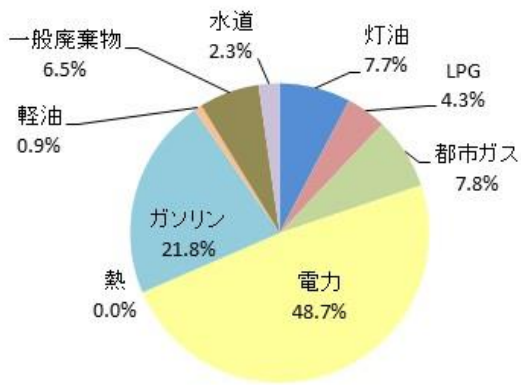
・全国の部門別二酸化炭素排出量



排出源	H27
エネルギー転換部門	88.2
産業部門	412.7
運輸部門	216.4
業務その他部門	249.2
家庭部門	181.8
工業プロセス	44.7
廃棄物	29.0
その他部門	1.3
合計	1,223

出典: GIO 温室効果ガスインベントリホームページ 温室効果ガス排出量・吸収量データベースの日本の温室効果ガス排出量データ (1990~2015 年度速報値)

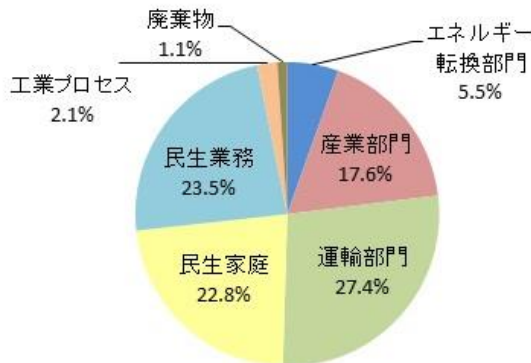
・家庭の二酸化炭素排出量の割合 (全国平均)



排出源	H26
灯油	393
LPG	221
都市ガス	396
電力	2,479
熱	1
ガソリン	1,112
軽油	44
一般廃棄物	332
水道	116
合計	5,093

出典: GIO 温室効果ガスインベントリホームページ 温室効果ガス排出量・吸収量データベースの日本の温室効果ガス排出量データ (1990~2014 年度確定値)

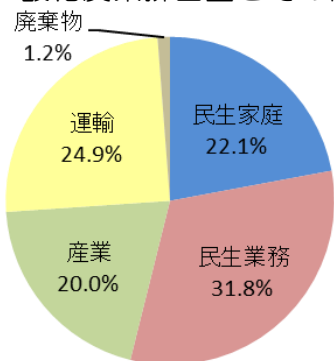
・沖縄県の二酸化炭素排出量の割合



排出源	H25
エネルギー転換部門	669
産業部門	2,159
運輸部門	3,367
民生家庭	2,799
民生業務	2,890
工業プロセス	261
廃棄物	130
合計	12,275

出典: 沖縄県地球温暖化対策実行計画 進捗状況管理報告書 (平成27年3月)

- 浦添市内の二酸化炭素排出量とその内訳（平成 25 年度推計）



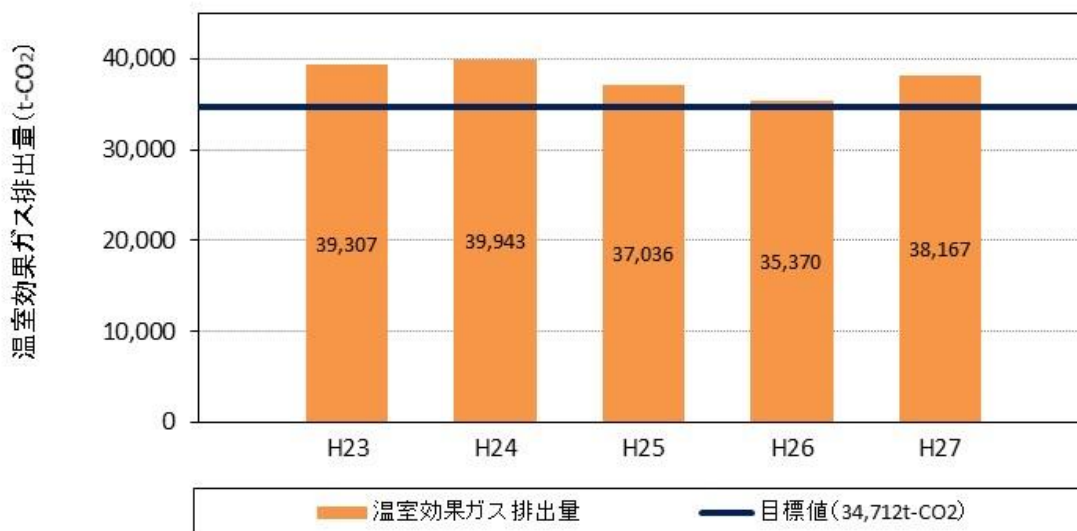
(単位:千トン-CO₂)

排出源	H25
民生家庭	213
民生業務	307
産業	193
運輸	240
廃棄物	12
合計	966

出典：環境省地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）策定支援サイト
マニュアル・策定支援ツール～排出量算定～部門別 CO₂ 排出量の現況推計

- 市役所の温室効果ガス排出量（t-CO₂）の推移（目標値：34,712 t-CO₂以下）

H23	H24	H25	H26	H27
39,307	39,943	37,036	35,370	38,167



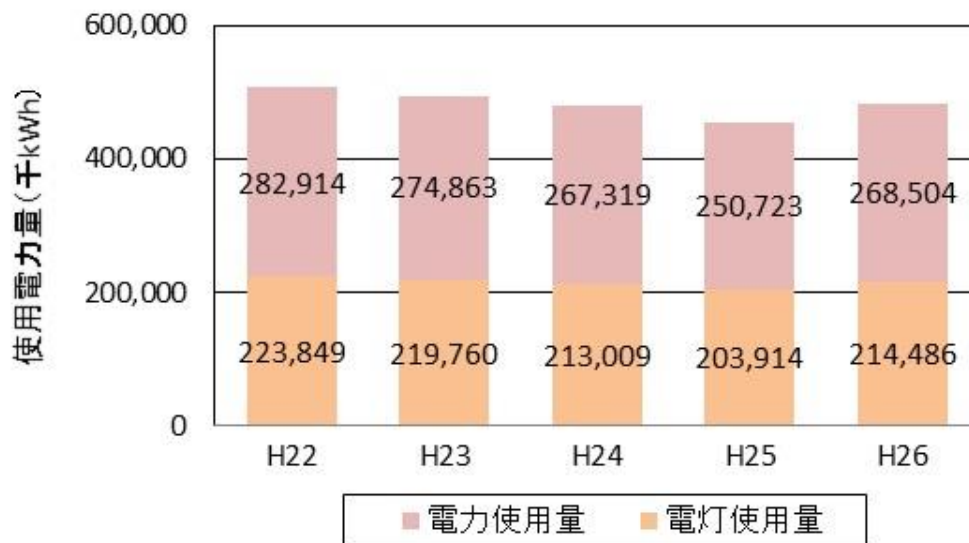
- 市業務における温室効果ガス排出量削減率の推移（目標値：H19年度比で15%削減）

H23	H24	H25	H26	H27
3.7%	2.2%	9.3%	13.4%	6.5%



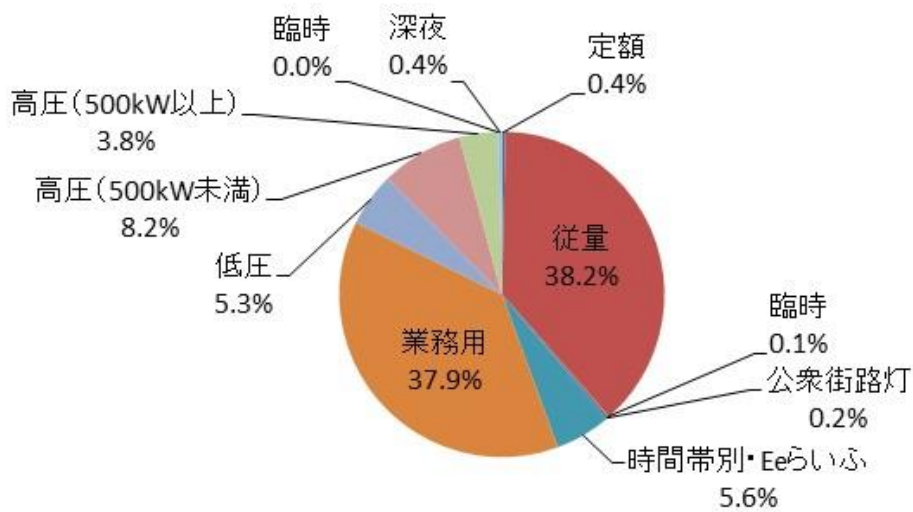
【省エネルギー】

- 市内の電力消費量の推移



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

- 市内の電力消費量の内訳



出典：浦添市「統計うらそえ」（平成 27 年版）

【廃棄物】

- 一般廃棄物の排出量、再生利用量の推移

区 分	H23	H24	H25	H26	H27
総排出量 ごみ量 (t/年)	34,496	34,287	33,404	33,758	33,379
排出量 ごみ量 (t/年)	34,496	34,287	33,404	33,758	33,379
事業系ごみ量 (t/年)	11,908	11,896	11,833	12,062	11,913
家庭系ごみ量 (t/年)	22,588	22,391	21,571	21,696	21,466
集団回収 (t/年)	0	0	0	0	0
1日1人当たりの排出量 (g/人・日)	837	827	805	813	803
再生利用量(総資源化量) (t/年)	6,413	6,379	6,210	5,748	5,992
(リサイクル率(%))=再生利用量/総排出量	18.6%	18.6%	18.6%	17.0%	18.0%
最終処分量 (t/年)	0	0	0	0	0
(最終処分率(%))=最終処分量/総排出量	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

出典：浦添市「浦添市清掃事業概要」（平成27年度報告）

- 一般廃棄物の資源化の推移

年 度	H23	H24	H25	H26	H27
焼却・溶融処理施設 (t/年)	3,151	3,030	3,076	2,533	2,707
溶融飛灰 (t/年)	452	303	428	438	440
溶融スラグ (t/年)	2,649	1,711	2,630	2,076	2,251
焼却灰 (t/年)		1,000			
その他 (t/年)	50	17	18	19	16
粗大ごみ処理施設 (t/年)	353	403	395	400	404
金属類 (t/年)	353	403	395	400	404
リサイクルプラザ (t/年)	2,911	2,946	2,742	2,814	2,881
紙類 (t/年)	249	241	267	265	263
金属類 (t/年)	445	420	410	366	354
ガラス類 (t/年)	606	585	651	643	640
ペットボトル (t/年)	424	415	439	461	449
草・木 (t/年)	1,187	1,284	976	1,079	1,175
集団回収 (t/年)	0	0	0	0	0
総資源化量(合計) (t/年)	6,415	6,379	6,212	5,747	5,992

出典：浦添市「浦添市清掃事業概要」（平成27年度報告）

・産業廃棄物の地区別発生量（動物のふん尿を含む全産業）



(単位:千トン/年)

地域名	発生量	割合
北部地域	736	21.3%
中部地域	940	27.2%
南部地域	505	14.6%
宮古地域	346	10.0%
八重山地域	395	11.4%
那覇市域	534	15.5%
合計	3,456	100%

出典：沖縄県文化環境部「沖縄県産業廃棄物フォローアップ調査報告書」
(平成 26 年度実績)

○協働の現況

【環境教育及び環境学習】

・環境教育関連講座の実施状況（開催数）

	H25	H26	H27
まるかじりキャンプ (平成 25 年度までは、わくわく ワイルドキャンプとして開催)	1 回	1 回	1 回
宿泊体験学習事業(学校教育関連)	11 回	11 回	11 回
リサイクルプラザ関連講座	51 回	49 回	43 回
環境教育講座	11 回	10 回	8 回
環境学習講座	6 回	6 回	5 回
その他			
てだこ市民大学講座	1 回	1 回	1 回
てだこ学園大学院講座	7 回	7 回	7 回
環境関連施設見学(出前講座)	21 回	17 回	22 回
市民環境調査	2 回	0 回	2 回
中央公民館講座	1 回		
社会教育学級			4 回
放課後こども教室	27 回	19 回	36 回
合 計	139 回	121 回	140 回

浦添市環境基本計画 年次報告書(平成 27 年度版)
平成 29(2017)年 3 月

浦添市 市民部 環境保全課
〒901-2501 沖縄県浦添市安波茶 1-1-1
TEL 098-876-1234